

フィールドにした柏市、東京大学高齢社会総合研究機構、URの共同による長寿社会のまちづくりプロジェクト。

「Aging in Place(住み慣れた地域で最期まで自分らしく老いることができる社会の実現)」をコンセプトに「生きがい就労事業」

「在宅医療と連動した『地域包括ケアシステム』」

「歩いて暮らせるコミュニティ」を実践しています。

2) 中間報告会(産民学官・政策課題共同研究)

研究の進捗を皆さまにご報告いたします。

■日時：9月9日(金)13:15～16:30

■場所：自治人材開発センター講堂(3階)

■詳細：以下のアドレスをご覧ください。

http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/00direct/2016tyukan_flyer.pdf

■申込書：以下のアドレスからダウンロードしてください。

http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/00direct/2016tyukan_form.xlsx

2. 産民学官・政策課題共同研究 ミニレポート

5月にスタートした今年度の政策研究は9月が中間地点。現在、中間報告に向けて準備を進めています。

ここまでの研究の様子を少しだけご紹介します。

■テーマ1■

超高齢社会の包括的タウンマネジメント

～埼玉の近未来を設計する～

[コーディネーター]

藤村 龍至 氏(東京藝術大学美術学部建築科 准教授、RFA主宰)

[研究内容]

超高齢社会のまちづくりを都市計画や福祉等の様々な面から横断的に研究。

高齢者の日常生活圏をどのように再構築していくかを考えています。

最終的には、課題が重くのしかかっているニュータウン等の関係者に向けて解決案等を提言していく具体的な報告を目指しています。

現在は、ニュータウンの人口構成等の現状、地域ケア会議の開催実態、有効な実践例等をリサーチし研究を進めています。

■テーマ2■

多様な働き方「埼玉スタイル」の推進

[コーディネーター]

松元 一明 氏(一般財団法人地域開発研究所 主任研究員)

[研究内容]

人口減少社会において、県民一人ひとりの個性と多様性を尊重し、

個々の希望が実現させられるような「多様な働き方」を考えています。

若者、高齢者、子育て世代、障害のある方等の働き方や就業支援を、データや先行研究などをリサーチし研究を進めています。
埼玉独自のオリジナリティあふれる政策・事業の提案を目指します。

▼詳しくは、facebook 公式アカウントに掲載しています。

<https://www.facebook.com/1593552130955555/>

■産民学官・政策課題共同研究

当広域連合では、県、市町村、企業、NPO、大学等の協働による政策研究を行っています。

様々な主体が集まり、埼玉の未来を共に考えていきます。

▼平成 28 年度の研究▼

[講師プロフィール／研究内容の詳細]

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/00direct/01research2016.pdf>

3. オープニングセミナーのレポートを掲載しました

産民学官・政策課題共同研究のコーディネーターから、研究テーマに関連したご講演をいただきました。

当日は、多くの皆様方にご来場いただきました。ありがとうございました。

講演内容(概要)のレポートをホームページに掲載しましたので、ぜひ、ご覧ください！

■講演レポート掲載アドレス

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/kyodokenkyu/H28kyodokenkyu/28openingkekka.pdf>

■講演 1

「埼玉が2025年までに解決すべきこと
－空き家・高齢者・公共施設－」

講師：藤村 龍至 氏

(東京藝術大学美術学部建築科 准教授、RFA主宰)

■講演 2

「多様な働き方『埼玉スタイル』の推進に向けて」

講師：松元 一明 氏

(一般財団法人地域開発研究所 主任研究員)

4. 政策研究よろず相談所、盛況です！

県や市町村の政策研究や政策形成研修を総合的にサポートさせていただく

ために今年度開設。これまで、多くの方からご相談をいただきました。
これまでのサポート実績をご紹介しますので、参考にいただければ
と思います。

これからも、広域連合職員が政策研究や政策形成研修に関してあらゆる
方向からお手伝いいたします。皆さまからのご相談をお待ちしています。

■今年度の実績

- ・政策形成研修の企画相談
→広域連合職員による講義を実施（半日コース、2日間コース等）
- ・政策形成に関する研修会の企画相談
→共同開催(企画づくり、講師選定等)
- ・政策研究会の運営相談
→企画づくりのサポートや当日の立会い
- ・広域連合の産民学官・政策課題共同研究の研究成果を会議で説明

5. ツイッター、フェイスブックの公式アカウント

当広域連合政策研究担当では、Twitter(ツイッター)と Facebook(フェイスブック)
による、タイムリーな情報発信に努めています。

ぜひ、Twitter(ツイッター)の「フォロー」、Facebook(フェイスブック)の「いいね」を
お願いします。

■ Twitter(ツイッター) ■

https://twitter.com/jinzai_seisaku

■ Facebook(フェイスブック) ■

<https://www.facebook.com/1593552130955555/>

■ このような情報を掲載しています ■

- ・研究会当日の様子
- ・研究会や視察の実施結果のご報告
- ・過去の研究成果の解説ダイジェスト版
- ・中間報告会や成果発表会の告知やレポート など

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

◆◇あしがき◇◆

今月号もご覧いただきありがとうございました。

ご意見・ご感想などがありましたら下記担当までお寄せください。

政策研究担当ではメルマガだけではなく、政策情報誌「Think-ing」
も発行しています。年末の発行に向けて準備をしています。

特集テーマは「公民連携の進化・深化 ～連携の新たなステージ～」。

職員の皆様からの投稿論文、有識者の寄稿論文も掲載予定です。

海外や国内の事例など充実した内容を予定していますので、こちら
もご期待ください！

次回は、11月の配信を予定しています。

バックナンバーはこちらから

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/81sien/02/top.htm>

▼今後、eシンキングの配信を希望されない方は、お手数ですが件名
に「配信不要」とご記入の上、ご返信ください。

▼なお、eシンキングは原則として無断転載を禁じます。転載を希
望される場合は、以下までご相談ください。

■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□

発行元

彩の国さいたま人づくり広域連合 政策管理部 政策研究担当

〒331-0804 さいたま市北区土呂町 2-24-1

TEL:048-664-6685 FAX:048-664-6667

HP <http://www.hitozukuri.or.jp>

E-Mail jinzai03@hitozukuri.or.jp

Twitter https://twitter.com/jinzai_seisaku

Facebook <https://www.facebook.com/1593552130955555/>

■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□